

メイク発想で目元を美しく

HOYA「ヴィーナスガードコート パール RUV」

新メガネレンズコートを発売



目元を美しく魅せる
メイク発想のレンズコート。

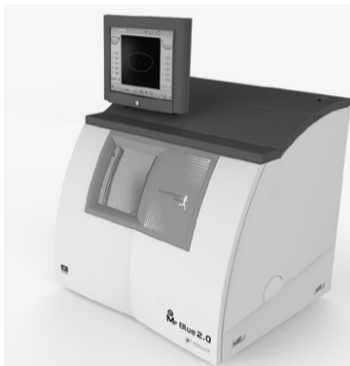
淡く白い反射色コート
PEARL VenusGuard COATTM

「ヴィーナスガードコート パール RUV」のビジュアル

HOYA(株)のメガネレンズ事業を担うHOYAビジョンケアカンパニーは、3つのキレイが叶う「メイク発想

の「ヴィーナスガードコートパール RUV」は女性にとってうれしい、「目元を美しく魅せる」レンズコート。3つのキレイとは、①目元がキレイにメガネレンズ表面に光が当たると、光の一部が反射する。その反射の色は標準でグリーン系、青色光(ブルーライト)をカットするタイ

プはブルー系だが、ヴィーナスガードコートパール RUVは淡いホワイト系。すっきりとした透明感は、目元を明るくクリアに見せる。②カラーの色合いがキレイに無彩色の反射色は、カラーレンズやアイメイクの本来の色合いを損なうことなく、キレイに映し出す。③メガネレンズがキレイにヴィーナスガードコートシリーズは、HOYAの最上級レンズコート。静電気を抑えてホコリが付きにく



く、皮脂や油脂、指紋やファンデーションの汚れが拭き取りやすく、キズにも強い。お手入れしやすいレンズコート

トとなっている。対応アイテムは、屈折率1.74、1.67、1.60のナショナルブランド製品。

「MrBlue」に新機種

「MrBlue」に新機種

「MrBlue」に新機種

「MrBlue」に新機種

「MrBlue」に新機種

「MrBlue」に新機種

「MrBlue」に新機種

「MrBlue」に新機種

「MrBlue」に新機種

面期的な商品。CHEMISTRIEとのコラボレーションで、簡単操作で自店加工できる専用モードを搭載した。また、従来加工依頼していたスポーツサンングラスの度付き加工対応が、部分ステップペル加工モードの搭載で自店加工が可能になった。

同社は「MrBlue2・0 Sun & Sport edition」によりCHEMISTRIEとスポーツサンングラスの度付き加工が可能になることで、専門店の販売バリエーションアップに寄与できる」と期待している。

なお、MrBlue2・0 Sun & Sport editionの「発売記念キャンペーン」を実施する。キャンペーン詳細、新製品に対する問い合わせは同社営業担当まで。電話03・3558・2514。

ALL Pure Titanium Frame 100% Made in Japan

EMINENCE TITANOS

Nikon Essilor Super memory 21 CLUB HOUSE

Happy Kids Princess Parfait [dan] XYZ my style

RODENSTOCK Flair MODELLBRILLEN 勇人 HAYATO

横江眼鏡株式会社

〒453-0801 名古屋市千種区太閤1-1-8 シンコービル201 TEL<052>452-2530(代) FAX<052>452-6417



小松原一身氏

「昨年のIOFTは。小松原 アジア最大の秋の国際展示会としてなくてはならない展示会なので、産地としても新作の発表や新しい販路、新しい顧客開拓の場として重要な展示会だ。セミナーやベストドレッサー賞、VIPパーティの開催など、PRの場とコミュニケーションの場として、どこもかなわないう強みがある。一方で、時代とともに展示会の運営などが進化するとより良い展示会になるだろう。運営側と出展社側、

業界の現状は。小松原 世界の眼鏡市場約10兆円が50年で倍の20兆円に、人口も将来、100億人近くに膨れ上がるという。長い目で見ると、教育の環境や

ITの進化によって発展途上国でも富裕層が増えていく。メガネの、特に日本製品の需要が高まると。小松原 生産面では、世界の工場は賃金の高騰や技術の定着が難しいなど変化し、福

り組むことが大事になる。1万円でも十分だという人に2万円、3万円のメガネを買ってもらおう。ものづくりとコトづくりの両方からアプローチし、価値を理解してもらおう。世の中の流れを見て、メーカ

て楽しむことで盛り上がる。何か考えなければと思う。良いアイデアは。小松原 専門のプロデューサーやクリエイターの知恵を借りるなど、ソフト面にコストをかける。人の流れもでき

ない。以前のようにもう一度全業種が集まればお客様も喜ぶだろう。2日目、3日目もおもしろい企画があると滞在期間も増える。斬新なアイデアを変えていきたい。実験的なことをやってみるのもいいだろう。リード社も年間200本以上の展示会を抱えておられる。それらを分析してデータをフィードバックしてほしい。

「IOFT来場者にもわくわく感を味わってもらおうと。小松原 確かに滞在時間を長くともってもらえるか。時間を気にせず、同じ会場に一日滞在してもらおう。それには、他会場に出展している企業に戻ってきてもらわないといけ

「IOFT来場者にもわくわく感を味わってもらおうと。小松原 「日本のメガネ産業」を念頭に、産地、小売、レンズメーカーが三位一体となつて今後、業界をどう変革させていくか考えなくてはならない。業界発展を最終的な目標に、変わっていく姿勢がまた次につながる。来場者も

マルマンオプティカル株式会社

本社 TEL:03-5982-5151(代表) 大阪支店 TEL:06-6305-5512

メールアドレス: info@maruman-opt.co.jp ホームページ: http://www.maruman-opt.co.jp/

チタノユーザーサービスセンターフリーダイヤル 0120-291-885